



Basic &amp; New

1-Y-120G00042  
日本ペイント株式会社

## 塗装仕様書 &lt; 新設 &gt;

- 規格: 本州四国連絡高速道路(株) (HBS塗料規格 令和元年10月)
- 適用箇所: 継手部外面用塗装系
- 塗装系: GO
- 使用材料一覧表:

規格名	一般名称	商品名	希釈剤商品名
HBS K 5611-2019(改正)	無機ジンクリッチプライマー	ニッペジンキー1000P	ニッペジンキー-1500シンナー
HBS K 5603-2019(改正)	厚膜型無機ジンクリッチペイント	ニッペジンキー1000GU	ニッペジンキー-1500シンナー

## 5. 塗装仕様:

塗装工程	商品名	標準使用量 (g/m <sup>2</sup> /回)	目標膜厚 (μm/回)	塗装方法	シンナー希釈率 (%)	塗り重ね 塗装間隔 (23)	
工場	素地調整	原板プラスト: ISO Sa2 1/2					3時間
	プライマー	ニッペジンキー1000P	(160)	20	スプレー	ニッペジンキー-1500シンナー (0~5%)	
	2次素地調整	製品プラスト: ISO Sa2 1/2					3日~ 6ヶ月
	防食下地	ニッペジンキー1000GU	700	75	スプレー	ニッペジンキー-1500シンナー (0~5%)	3時間

## 注意事項

- 5 以下の気温が連続する場合、及び湿度85%以上の場合は施工しないでください。
- 弱溶剤塗料のはけ・ローラーを洗浄する場合は、必ずラッカーシンナーを使用してください。
- 変性エポキシ樹脂塗料は、塗装後短期間のうちに降雨や結露あるいは高湿度など、水分の影響を受けると白色に変色します。このような場合、ペーパー掛け・シンナー拭きなどで変色した表層を除去した後、塗装してください。
- 夏場に連続して直射日光に曝される場合は5日以内に塗り重ねてください。それ以上の場合は目荒らしをしてから塗装してください。
- 塗装作業は、本州四国連絡橋公団「鋼橋等塗装基準・同解説(案) (平成9年1月版)」、「保安全管理要領 (平成28年4月版)」、「海峡部橋梁塗替塗装要領 (平成18年11月版)」に従って行うこと。
- 塗料規格は令和元年10月版に従って行うこと。
- 塗料使用上の注意事項については、製品説明書を参照ください。
- 製品安全に関する内容は、安全データシート(SDS)を参照ください。

本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved. この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。